

# 障害者の教育と経済活動

## ー計量分析による分析結果の紹介とそのインプリケーション

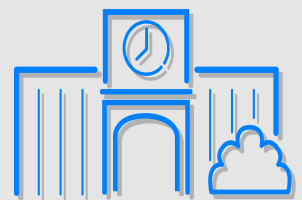
東京大学READ（総合社会科学としての社会・経済における障害の研究）では、障害問題の実態と社会的な側面をとらえるために、統計調査チームを組織して、国内外の障害問題を調査してきました。今回の講座では、障害者の教育収益率と生活実態をテーマとして、それらの調査で得られたデータを使用した計量分析による分析結果を紹介させていただき、障害問題の理解を深めるとともに、今後の施策について皆様と議論させていただきたいと考えています。関心のある皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

日時：2011年3月5日（土） 午後1時-午後4時40分

場所：東京大学本郷キャンパス経済学研究科棟 地下1階第1教室（裏面参照）

情報保障：文字通訳・手話通訳

参加費：無料



お申込みは、READウェブサイトの専用フォーム

<http://www2.e.u-tokyo.ac.jp/~read/jp/register/>からお願いします。

また、点字レジュメ、拡大文字レジュメが必要な方は、2月26日までにお申し込みください。

\*なお会場の都合上、車イスをご利用の方は、お申し込みの際にお知らせください。  
（登録フォームの「車いす利用」にチェックを入れて下さい）

### 〈参加者〉

松井彰彦（東京大学大学院経済学研究科 教授）

森壮也（JETRO-IDE 貧困削減・社会開発研究グループ グループ長代理）

金子能宏（国立社会保障・人口問題研究所社会保障基礎理論研究部 部長）

澤田康幸（東京大学大学院経済学研究科 准教授）

星加良司（東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター 専任講師）

Kamal Lamichhane（東京大学大学院経済学研究科 日本学術振興会特別研究員PD）

長江亮（東京大学READ特任研究員）



### ープログラムー

12:30 開場

#### 〈セッション1〉

13:00-13:05：松井彰彦

趣旨説明 あいさつとREADの紹介

13:05-13:15：星加良司

講座概要説明

13:15-13:40：金子能宏

障害を持つ人の所得状況と社会保障の課題

ーREAD調査に基づく分析

13:40-14:05：長江亮

日本の障がい者の教育収益率の推定

ーREAD調査による分析

14:05-14:20:休憩（質問票回収）

#### 〈セッション2〉

14:20-14:30：長江亮

〈セッション1〉とのつながりの説明

14:30-14:55：澤田康幸・Kamal Lamichhane

障がい者の教育年数と賃金：ネパールの事例

14:55-15:20：森壮也

障がい者と貧困：フィリピンの調査事例から

15:20-15:40：休憩（質問票回収）

#### 〈セッション3〉

15:40-16:40：松井・金子・長江・澤田・

Kamal・森

フロアを交えたディスカッション

# 会場：東京大学大学院 経済学研究科（本郷キャンパス）

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

- 赤門から入って右側は現在工事をしています。赤門からこられる方は、直進した後、建物を回り込んで経済学研究科棟入口までお越しください。会場は地下一階（エレベーターあり）です。
- 会場には車イスで利用可能なトイレがあります。



## 【最寄り駅】

### ◆本郷三丁目駅

地下鉄丸ノ内線 徒歩約6分 エレベーターあり、都営地下鉄大江戸線 徒歩約5分 エレベーターあり

◆湯島駅（地下鉄千代田線）徒歩約8分 エレベーターあり

◆根津駅（地下鉄千代田線）徒歩約12分 エレベーターあり

◆東大前駅（地下鉄南北線）徒歩約10分 エレベーターあり

## 赤門・懐徳門から

